一、執行委員を選挙す。
大会選挙の中央委員会に於て執行委員を選挙す。
堂本為蔵、長尾亀吉、亀岡喜太郎、三浦愛二、重住権[illegible]
松原政太、中田米五郎、杉村長太郎（以上執行委員）
相談役　浅原健三

一、民憲党内紛起る

七月二十五日の中央委員会に於て相談役浅原健三君の党に対する幾多非行に関する事を列挙して同君除名案を中央委員、[illegible]太田保男の両君より提出せられ共、同君は当時上京して不在中なりし為め委員六名を挙げて事実調査の上之を決定する事になつた。是より所謂浅原派、反浅原派の二派に別れ公然と[illegible]両派の暗闘は益々激烈化し反浅原派は[illegible]して新聞の[illegible]を避けんとしたが、一方調査委員は浅原君の帰[illegible]と同時に同君に就いて種々調査すると共に諸他方面に亘[illegible]に調査を遂げ結果斯かる事実なしと認め中央委員会は遂に反浅原派の中堅と目せられた、太田黒、両中央委員[illegible]事実無根の[illegible]を放ちて党を攪乱する者と認めて之を除名した、然し之に依つて内紛は終息したが、日本労働同盟九州聯合会[illegible]中央委員は当初より反浅原派を支持しつゝあつたが之が為め[illegible]脱退するに至つた。
此の[illegible]内紛に関して[illegible]新聞は誇大なる記事を掲げて[illegible]たれ共事実は之[illegible]に至つた。
[illegible]に依つて[illegible]表した声明書は次の如くで[illegible]

[illegible]
九州民憲党の所謂内紛に就いて！

に陥るは必然である。

無産大衆よ、世界と日本の大勢を直視せよ、至る所枯木は倒れ、新興の若木は新壌土に栄へ行くではないか、枯木を焼く者、新樹を培ふものは誰?、無産者だ、全九州各地の無産者諸君、諸君の中で未だ政団組織のない者は早速民憲党の名の下に団結せよ。遅疑は無用だ、実行へ急げ、既成政党内に於て満足出来ず、而かも新政団への加入を躊躇せる無産者諸君、悪しきものに未練を残すな。勇断ある者のみ勝利がある。速に旗幟を鮮明にして民憲党が麾下に集れ。

茲に創立後第一回大会を開くの日、吾々は我が党の順当なる発展を喜ぶと共に、全日本の無産者諸君が挙って政治的新団結に急がれん事を熱望する。

兄弟よ!政治の第一線に集れ。

大正十四年六月二十九日

民憲党第一回大会